PRESS RELEASE　　2026 年 11 月 2 日

報道関係者　各位　　千葉県香取市

ゼロカーボンシティ推進のため
廃食用油の資源化促進に係る連携及び協力に関する協定を締結

香取市は、日揮ホールディングス株式会社（以下、「日揮 HD」）、株式会社レボインターナショナル（以下、「レボインターナショナル」）、及び合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（以下、「SAFFAIRE SKY ENERGY」）と「持続可能な社会の構築に向けた廃食用油の資源化促進に係る連携及び協力に関する協定書」を締結し、「Fry to Fly Project」に参画しました。

このことにより、市内から発生した廃食用油が持続可能な航空燃料（SAF）の原料として再資源化されます。

成田国際空港を支える地域の一員として、地域で生まれる資源を航空分野の脱炭素化につなげることで、空港と地域が一体となった持続可能な社会の実現を目指します。

1　協定締結日　　2026（令和 8 年）年 11 月 1 日(日)

2　協定の主な内容

（1）家庭系廃食用油の回収に関すること
（2）廃食用油を用いた SAF 等の製造に関すること
（3）本再資源化を広く情報発信する機会の提供に関すること
（4）その他、本協定の趣旨を実現するために必要なこと

3　役割

香取市
（1）市内 9 ヵ所の回収拠点による家庭系廃食用油及び公共施設から排出された廃食用油を回収
（2）市内の飲食店等の事業者に本プロジェクトへの参加を呼び掛け、事業系廃食用油の SAF への再資源化を促進
（3）廃食用油の SAF への再資源化に関する広報や啓発

日揮 HD
（1）SAF、資源循環の重要性の発信
（2）廃食用油を SAF の製造に利用するための連携調整

レボインターナショナル
（1）香取市から回収した廃食用油を製造施設へ収集運搬
（2）市内事業者から廃食用油を回収し、製造施設へ運搬

SAFFAIRE SKY ENERGY
（1）SAF の製造

4　SAF とは

廃食用油を主な原材料として製造される持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel）のことです。

5　Fry to Fly Project とは

日揮 HD が提唱・主導する、家庭や店舗などから発生する廃食用油という国内資源を原料とする SAF を用いて、飛行機が飛ぶ世界を実現するプロジェクトです。

特設ホームページ：https://www.fry-to-fly.com/

問い合わせ
香取市　生活経済部　環境安全課
担当　課長　高木
TEL：0478-50-1248
FAX：0478-54-1290